

焼きたてパン新聞 “ほっかほか”

今年も、パン屋さんの会活動を応援します！

今月のメニュー

1. HBC21 講習会
2. PAN メンバーズ企画
食パンコンテスト
3. 2020 バレンタイン
4. 事業内容
5. 編集後記



HBC21講習会



～第5回勉強会のテーマは「ピッツァ」じゃなくて「ピザ！」～
1月29日(水)㈱ツジキカイ堂島ラボにて、幹事7名のシェフによるパン屋さんが作るピザの講習会が開催されました。写真左上から、谷口シェフ(フリアンド)フライドポテトピザ。その下、松尾シェフ(ア・ビアント)定番ピザ。その横、大熊シェフ(フラワー)サラダピザ。その上、坂田シェフ(フルニエ)ピザパン。その横、米山シェフ(パンデュース)ハートベーカリーピザ。右上、宮所シェフ(ボナペティ・ヤナギヤ)和歌山ピザ。その下、鈴木シェフ(ロイヤルホテル)もちりり和風ピザ。事前打ち合わせなしで、見事にかぶらないラインナップ！食材もファーストフード店のフライドポテトあり、地元地産の野菜あり等々、形や色合いも楽しく、もちろん講習トークも楽しく(笑)、みんなが笑顔になる素敵な講習会でした。 河原 治



写真：谷口代表幹事の挨拶。実演に参加者も興味津々。坂田シェフは片手で食べられる工夫を提案。

PANメンバーズ商品部会企画「食パンコンテスト」

2月20日(木)国産小麦を使った食パンコンテストが開催されました。正会員、協賛会員合わせて15品のエントリーがあり、詳細なレシピ内容から開発の想いやアイデア力など、また食パンは基本トーストして食べる！という意見から、1品ずつトースターで焼き、味や食感などを中心に審査が行われました。「それぞれ参考になるなあ！」など、点数に差をつけるのは難しそうでしたが、幹事メンバーの厳選な審査により最優秀賞と優秀賞が決定しました。本来3月例会において表彰式を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期になり、6月総会にて発表、そして表彰式が開催される予定です。 河原 治



2020 バレンタイン

今年もバレンタインの時期になると百貨店が賑わっていました。中でも面白かったのは、阪急百貨店で実施されていた、シェフにインタビューして実際にチョコをゲストが食べるというイベントをしていたことです。かなりのスイーツ通にはそうでもない話かもしれませんが、なかなかシェフがどんな思いで作っているかということを知らずに買う方は多いと思います。パン屋さんにおいてもそうですが、こういう、商品に対するこだわりや思い、はたまた、そのシェフが今までどんな経験をされてきたか、その人となりを知るだけでも同じものを食べたとしても感じ方は変わってくるのではないのでしょうか。チョコレートの種類は無限のようにあり、ショーケースに並べられたチョコレートを見る姿は、まるで百貨店に宝石を見にきているような風景でした。年々演出の仕方もオシャレ度が高まっており、各百貨店の力の入れ方が強いなと感じました。ちなみに、河原事務所でもバレンタイン時に女子メンバーよりチョコレートのご用意をしていただきました。いろいろなお店のチョコで大変恐縮でしたが、有り難く、確定申告も頑張れたように思います。(喜多 泰友)



西園シェフ(写真上)と、橋本シェフ(写真下)登場の回の写真です

全て違うお店のチョコです！嬉しい！

事業内容 ホームページは <https://www.bakery-no1.com>

1. 身近なパートナーとしての税務顧問
2. 「現金管理」や「目標管理」を中心としたショップ経営のサポート
3. 「儲かるお店をつくる5ステップ」など繁盛店セミナー・講演・勉強会
4. 会計業務全般請負(業務改善～入力代行)

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル2F

TEL:06-6131-5600 FAX:06-6131-5670 e-mail:info@bakery-no1.com



編集後記

3 月末日をもちまして、河原治税理士事務所を退職いたしました。直接ご挨拶ができなかった方も多く、突然のご報告となり、誠に申し訳ございません。2016 年 10 月に入社し、3 年 5 カ月の間、月次決算や巡回監査、面談等を通じて日々様々な知識を身に付けることが出来ました。また、PAN メンバーズにおいては、事務局として関わらせていただいたり、FABEX でブースを出展したりと、他の会計事務所では経験できないようなことを多く経験させていただきました。さらに、素心学やコトハナ、あきない道場の講座など、幅広く学べたこと、多くの素敵なお客様とお会いしてお話しできたことで、様々な刺激をいただきました。特に、2019 年 9 月に関東方面のパン屋さんを巡る旅ができたことは、大きな思い出の一つです。入社時に会計事務所未経験にも関わらず、受け入れてくれた事務所には感謝しております。今後は事業会社の経理としてより一層精進してまいります。お世話になりました皆様、本当にありがとうございました。(福重 有紀子)